

貧酸素水塊速報 (2012年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省)
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成24年9月18日観測結果

ほぼ無酸素な水塊 (DO0.5ml/L以下) が場所によっては海底から10m以上と非常に厚く分布しています(図2)。北寄りの風になると、この水塊により青潮や干潟の貧酸素化が起こります。しばらくは風向きの変化に注意してください。

海面の水温は27～29℃、顕著な赤潮は見られませんでした。

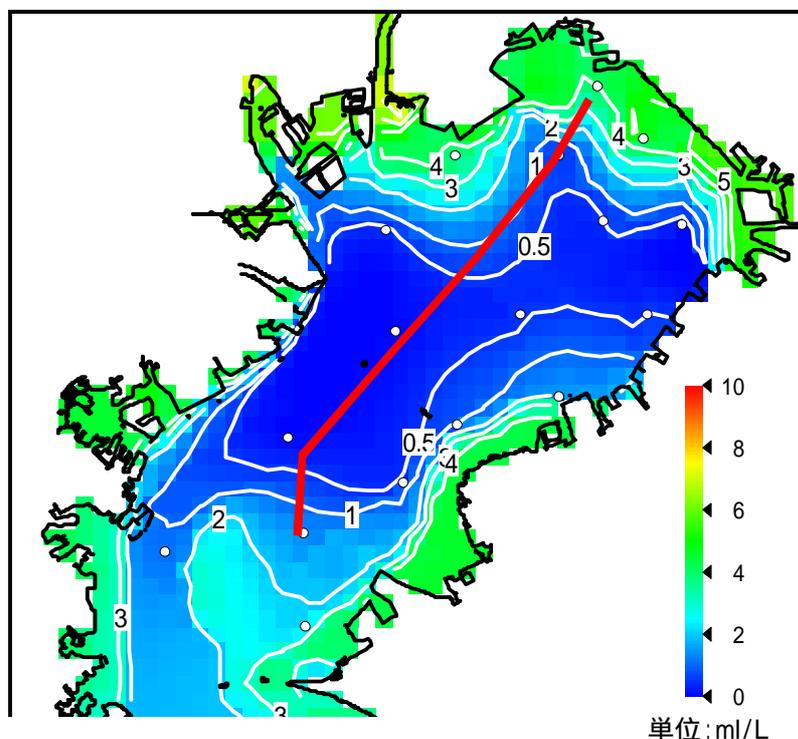


図1 底層の溶存酸素量分布 (赤線は縦断ライン)

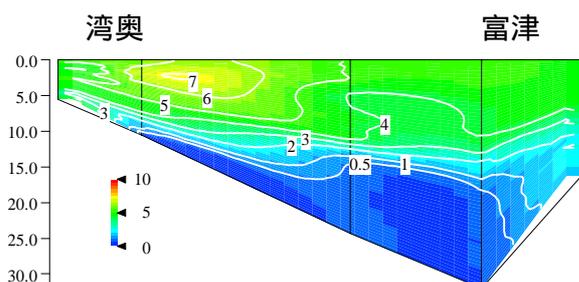


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

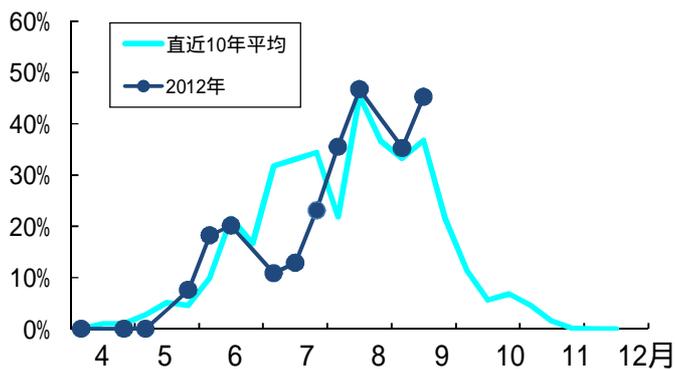


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)